

地域交流

中学生ブリッジコンテスト/（一社）山口県建設業協会
第32回いきいきのびのびながとふるさとまつり/長門支部

地域密着

建設業PRイベント開催!!

■ものづくりの楽しさを体験!
「中学生ブリッジコンテスト」
開催!!

毎年恒例となった「中学生ブリッジコンテスト」ですが、平成28年度は8月26・27日の2日間、下松市のザ・モール周南「海の広場」にて開催しました。(山口県立徳山商工高等学校主催、(一社)山口県建設業協会、(一社)中国建設経済会共催、山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会、周南市教育委員会、下松市教育委員会後援)

このコンテストは「橋」の模型を製作する過程で、ものづくりの楽しさを体験してもらい、建設業や土木・建築系専攻科に対する実業高校に興味関心を持ってもらうことなどを目的に実施しているもので、今回が5回目の開催。審査はプレゼンテーション・デザイン・質量(経済性)・強度の4つの観点から総合順位を決定します。会場は徳山商工生徒がデザインした看板等で飾り付けされ、山口県土木建築部作成のイメージアップパネルも多数展示されました。

山商工高等学校の生徒にサポートを受けながら、まず与えられた設計図をもとにバルサ材を使って、橋梁模型を試作し、質量測定と載荷試験を実施しました。その後、各々が考えたデザインをもとに設計図を描き、同じくバルサ材を用いてオリジナルの橋梁模型を製作しました。

2日目はいよいよコンテスト。まず1分間の発表時間でデザインのコンセプトや工夫した点など、作った想いを壇上でプレゼンテーション。夏休み期間中の週末ということもあり賑わう会場のなか、生徒たちは緊張しながらも一生懸命説明する姿やユニークなアイデア、トークを披露し、大いに盛り上がりました。

その後、製作した橋の重さを測定する質量コンテスト、最大5キロまで載荷させていく強度コンテストを実施しました。

審査を経て見事、優勝を飾った田布施町立田布施中学校1年の田中悠太くんからは「橋をアーチ型にするのそれぞれのパーツを切り出し、組み合わせる作業が大変でしたが、かっこよくできました。優勝できて達成感は半端ではないです」、サポートした高校生の林里苑さんからは「自分でやるのと違って、中学生のアイデアか

らそれをどうやって完成させるかまでサポートするのは難しかったですが、初めての体験で自分も学びもあり、楽しめました」とそれぞれ達成感に満ちた表情で話してくれました。

なお、今年の表彰者は例年の5名から、エンジョイ賞やナイスセンス賞が追加されて7名になりました。

実行委員長の徳山商工高等学校・松井幸司先生は「今年で5回目を数え、過去に参加した中学生が徳山商工高校に入学し、今

田中くんと林さん

辻岡校長

松井先生



トにあたった生徒たちにとっても人に教えることで、授業で学んでいることの理解やコミュニケーション能力が養われたように感じます」と生徒たちの未来への期待を膨らませながら語られていました。

先生の報告では、昨年参加した中学生3年生の8割近くが徳山商工高校の環境システム科(旧土木科)を受験し、多くの生徒が入学という驚きの結果も出たそうです。全国的にも珍しいこのコンテスト、協会としても今後も全面的にバックアップしていきたいと思っております。イベント参加経験が将来に向けたものづくりへの意欲や希望につながることを願っています。

■「第32回いきいきのびのびながとふるさとまつり」で建設業をPR!
10月23日、長門市東深川で行われた「第32回いきいきのびのびながとふるさとまつり」に長門支部の有志会員(8社13名)が参加し、建設業をPRしました。長門支部の参加は今回で5回目です。



ふるさとまつり恒例のステージ演奏やキャラクターショー、市民パレード等が行われ、多くの人で賑わう中、長門支部のブースでは「防災・重機体験コーナー」を設置しました。



パワーショベルに乗って操縦する体験コーナーでは多くの列ができるほどの盛況で、子供達のレバーを操作する表情も真剣そのものでした。

また、近頃の豪雨・水害対策の一つとして活用されている「土嚢をつくる体験」をはじめ、国土交通省にご協力頂いた、除雪と凍結防止剤散布が一度に両方行える車の「展示・乗車体験」の他、「社会貢献パネル展示」や「県作成、建設業協会協力の業界PR用DVD」の上映等、様々な活動を通じて建設業の魅力発信を行いました。



長門支部の若手を中心とした有志の会代表の安藤秀吉さん(安藤建設(株)専務)にお話を伺うと、「建設業に興味のない人たちに對して、関心をもち、心がけることが重要です」と話されています。重機を間近で見てもらったり、体験してもらったりすることで、まずは一歩を踏み入れてもらえたのではないのでしょうか。また、子供達がこの

安藤秀吉さん



重要なと考えています。重機を間近で見てもらったり、体験してもらったりすることで、まずは一歩を踏み入れてもらえたのではないのでしょうか。また、子供達がこの

ようなイベントを体験することで家庭内にも防災意識が高まってくることを願っています。

今年で5回目の参加になりましたが、定着してきたのか年々ブースに来場してくれる人が増えています。これからも続けて参加し建設業のPRをしていきたいですね。」と話されていました。



下関支部「長府企業フェスタ」



岩国支部「岩国祭」

平成28年度の建設業PRイベント活動一覧

支部名	参加イベント	活動内容	実施日
下関	第14回長府企業フェスタ	「重機で遊ぼう!」「道路豆知識クイズ」等	10月12日,13日
岩国	第60回岩国祭	「けんせつきかい体験コーナー」	10月15日,16日
長門	第32回いきいきのびのびながとふるさとまつり	「防災・重機体験コーナー」	10月23日